

# 六ヶ所村 津波・高潮ハザードマップ

## このハザードマップは？

◆津波発生時に想定される浸水区域や深さ、津波避難場所等の情報を掲載しています。

命を守るため、このハザードマップで避難場所や避難経路を確認しましょう。

六ヶ所村内で最も早く津波が到達する時間は地震発生後約20分の予想です。

◆強い揺れ、津波警報など発表時は、ただちに高台が避難場所へ避難しましょう。

もしもに備えて、家族で話し合みましょう。

- ◆地震や津波の正しい知識を確認。
- ◆家族の避難場所や退避ルートを確認。
- ◆家族間の連絡方法や連絡先を確認。

## 津波警報・注意報について

◆気象庁は、地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合、地震発生後約3分を目途に、津波の到達時間と高さなどの大津波警報・津波警報・津波注意報を発表します。

◆気象庁のホームページ <https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>

## 津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

予報される津波の高さ	とるべき行動	想定される被害	
大津波警報 (巨大)	10m超 5m~10m 3m~5m	◆沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台の安全な場所へ避難。 ◆津波警報が解除されるまで安全な場所から離れない。 ◆津波は繰り返し襲ってくるので、安全と思わず、より高い場所を目指して避難。	◆木造家屋が全壊・流失し、人は津波の流れに巻き込まれる。
津波警報 (高い)	1m~3m	◆低い場所では津波の浸水被害が発生する。人は津波の流れに巻き込まれる。	
津波注意報	0.2m~1m	◆ただちに海から上り、海岸から離れる。 ◆津波注意報が解除されるまで海岸に近づかない。	◆海の中では強い津波の流れに巻き込まれる。乗っ取りなどが発生し、小型船舶が転覆する。

◆村民の生命・安全を守るために、必要な緊急情報を防災行政無線で伝えます。

◆大津波警報・津波警報が発表された場合、「屋外スピーカー」や各家庭の「個別受信機」からサイレンや音声で情報をお伝えします。

大津波警報	3秒喚音 ×3回 2秒休止 ×3回	大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
津波警報	5秒喚音 ×2回 6秒休止 ×2回	津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。

## 津波に対する心得

- 1. 地震から身を守る**
  - ◆机の下などで落下物から身を守る！
  - ◆安全を確認し火の元を確認！
  - ◆テレビ、ラジオなどで正しい情報収集！
- 2. 津波避難場所に避難**
  - ◆津波注意報が出たら海岸や河川のそばから早く離れる！
  - ◆津波警報以上が出たらすぐに避難を開始！（津波は猛スピードで襲ってきます！）
  - ◆避難は「遠く」より「高く」。少しでも高い所へ避難！
  - ◆周りに声を掛けて率先して避難！
  - ◆高齢者など支援が必要な方を、助け合いながら避難！
  - ◆原則「徒歩で避難！」（車は渋滞に巻き込まれ、逃げ遅れる可能性があります。）
- 3. 避難場所に留まる**
  - ◆津波警報解除まで自宅には戻らない！
  - ◆津波は第1波よりも第2波、第3波の方が大きくなる場合があります。

## 日頃からの備え

家族や大切な人と日頃から話し合い、一人ひとりが津波に備えましょう。

### ハザードマップの確認

集合場所を事前に決めておこう！

### 避難場所の確認

避難場所・避難経路を事前に確認しておこう！

### 備蓄品・非常持出品の準備

持出しやすいようにリュックにつめよう！

### 防災訓練に参加

防災訓練を実施するよ！

### 非常持出品の例

- 飲料水 (500mlペットボトル2本程度)
- 非常食 (乾パンや火を通さなくていいもの)
- 携帯充電器 (モバイルバッテリー)
- 懐中電灯 ● 携帯ラジオ
- 乾電池
- 貴重品 (小銭も)
- 医薬品 (常備薬)
- おくすり手帳
- 衣類、下着
- ウェットティッシュ
- 軍手
- 雨具 (レインコート)
- 身分が分かるもの (運転免許証など)
- 感染症対策 (マスクなど)

## 安否確認の方法

自分や相手の安否を確認する声の伝言板を活用しましょう。

171

- Step.1 災害用伝言ダイヤル 171
- Step.2 伝言を録音する 1 伝言を再生する 2
- Step.3 録音または再生する電話番号を入力 (☎ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ - ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒) 固定電話の場合、市外番号 (0175など) から入力携帯電話番号でも録音・再生可能です。
- Step.4 ガイダンスに従い録音または再生

毎月1日と15日に体験ができますので、録音してみましょう！災害時には各携帯電話の災害用伝言板も利用できます。

## 防災情報の入手

防災行政無線・広報車・テレビ・ラジオから確認しましょう。

テレビ 各放送局やリモコンのdボタンから災害情報を確認できます。

dボタン

- ①テレビの電源をいれてリモコンの「dボタン(データ放送)」を押す。
- ②リモコンの矢印で必要な情報に合わせて「決定」を押す。

令和4年3月作成 発行：六ヶ所村 原子力対策課 電話：0175-72-2111(代表)

## 公共施設一覧

建物名称	所在地	電話番号
六ヶ所村役場	尾駱字野附 475	72-2111
六ヶ所村役場 泊出張所	泊字川原 159-17	77-2004
六ヶ所村役場 平沼出張所	平沼字二階坂 26-1	75-2111
六ヶ所村役場 千歳平出張所	倉内字笹崎 289-5	74-2074
野辺地警察署 尾駱交番	尾駱字野附 349-2	72-2110
六ヶ所消防署	尾駱字野附 536-1	72-2301
六ヶ所消防署 北分署	泊字川原 75-101	77-3525
六ヶ所消防署 南分署	平沼字二階坂 94-1	75-2000
六ヶ所村地域家庭医療センター	尾駱字野附 986-4	73-7122
泊診療所	泊字川原 159-17	77-2030
千歳平診療所	倉内字笹崎 398-1	74-2301
泊地区ふれあいセンター	泊字川原 66-1	77-2239
泊漁業協同組合	泊字焼山 992 地先	77-3121
泊町内会事務所	泊字ノ内 37	77-2055
六ヶ所村海水漁業協同組合	尾駱字野附 1255	72-2314

## 凡例

### 津波浸水想定区域 (基準水位)

- 10m以上
- 5.0~10.0m未満
- 3.0~5.0m未満
- 1.0~3.0m未満
- 0.5~1.0m未満
- 0.3~0.5m未満
- 0.3m未満

### 津波避難場所等

- 津波避難場所 および避難所

### 公共施設等

- 村役場・出張所
- 消防(分)署、消防団屯所・車庫
- 交番
- 医療関係機関
- その他の公共施設等

### その他

- 主な避難路

## 津波避難場所および避難所一覧

施設名称	所在地	電話番号
泊小学校 (校舎・グラウンド)	泊字川原 75-17	77-3014
旧泊中学校 (校舎・グラウンド)	泊字焼山 611-1	
泊避難所	泊瀧川 53-1	
石川集会所	出戸字棚沢 62-74	
地域交流ホーム	出戸字棚沢 130-17	72-3455
ぼんてん荘	出戸字棚沢 130-16	72-3886
かけはし寮	出戸字棚沢 130-23	72-4700
第一中学校 (校舎・グラウンド)	尾駱字野附 1054	72-2040
尾駱小学校 (校舎・グラウンド)	尾駱字野附 1304-1	72-2016
文化交流プラザ(スワニー)	尾駱字野附 1-8	72-3400
尾駱レイクタウン北1号公園	尾駱字野附 1320-1	
尾駱レイクタウン北2号公園	尾駱字野附 1336	
尾駱レイクタウン北3号公園	尾駱字野附 1335	
尾駱コミュニティセンター	尾駱字野附 1161-1	72-2361
総合体育館	尾駱字野附 521-1	72-2191
大石総合運動公園	尾駱字野附 533-1	72-2191
二又夢はく館	尾駱字二又 83-26	72-2919
スバハウスろっかほっか	鷹架字内子内 337	75-2525
千歳平小学校 (校舎・グラウンド)	倉内字笹崎 396	74-2161
旧千歳中学校 (校舎・グラウンド)	倉内字笹崎 1021-1	
千歳平はるき公園	倉内字笹崎 394	
千歳平ひがし児童公園	倉内字笹崎 288	
千歳平にし児童公園	倉内字笹崎 435	
千歳平こども園	倉内字笹崎 289-3	74-2233
千歳平地区体育館	倉内字笹崎 289-1	74-3005
千歳平地区公民館	倉内字笹崎 289-5	74-2074
青森県立六ヶ所高等学校 (校舎・グラウンド)	倉内字笹崎 305	74-2304
青森宝栄工業株式会社	平沼字田面木 246	75-3121
熊野近隣公園	平沼字道館 123-6	
第二中学校 (校舎・グラウンド)	倉内字湯沢 112-1	75-3141
南小学校 (校舎・グラウンド)	倉内字湯沢 12-8	73-8835
南こども園	倉内字唐貝地 5-328	75-2112
倉内コミュニティセンター	倉内字道ノ上 21-1	75-2972

## ハザードマップの利用にあたっての注意

- ①これよりも大きな津波が発生するおそれもあります。
- ②浸水域や浸水深は、第二波以降に最大となる場合があります。
- ③地形の凸凹などで浸水域以外で津波が発生したり浸水深が大きくなる場合もあります。
- ④津波の遡上で河川や湖沼で水位が変化する場合があります。
- ⑤震源が陸地に近い場合は、想定よりも早く津波が襲来することがあります。

## 津波浸水予測図

過去に青森県沿岸に襲来した各種津波と今後襲来する可能性のある各種想定津波の津波高を用いて、地域海岸毎にグラフを作成し、津波の高さが大きい津波を、最大クラスの津波としています。六ヶ所村沿岸の最大クラスの津波は、「H24青森県太平洋側側面地震津波 (Mw=9.0)」と「R2日本海溝 (三陸・日高) モデル津波 (Mw=9.1)」です。

◆津波の水位は、東京湾平均海面 (T.P.) を基準面にしており、六ヶ所村の海岸線では最大で約13mと予測されています。

◆このマップに表示してある「津波の浸水深」は、陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さを表しています。

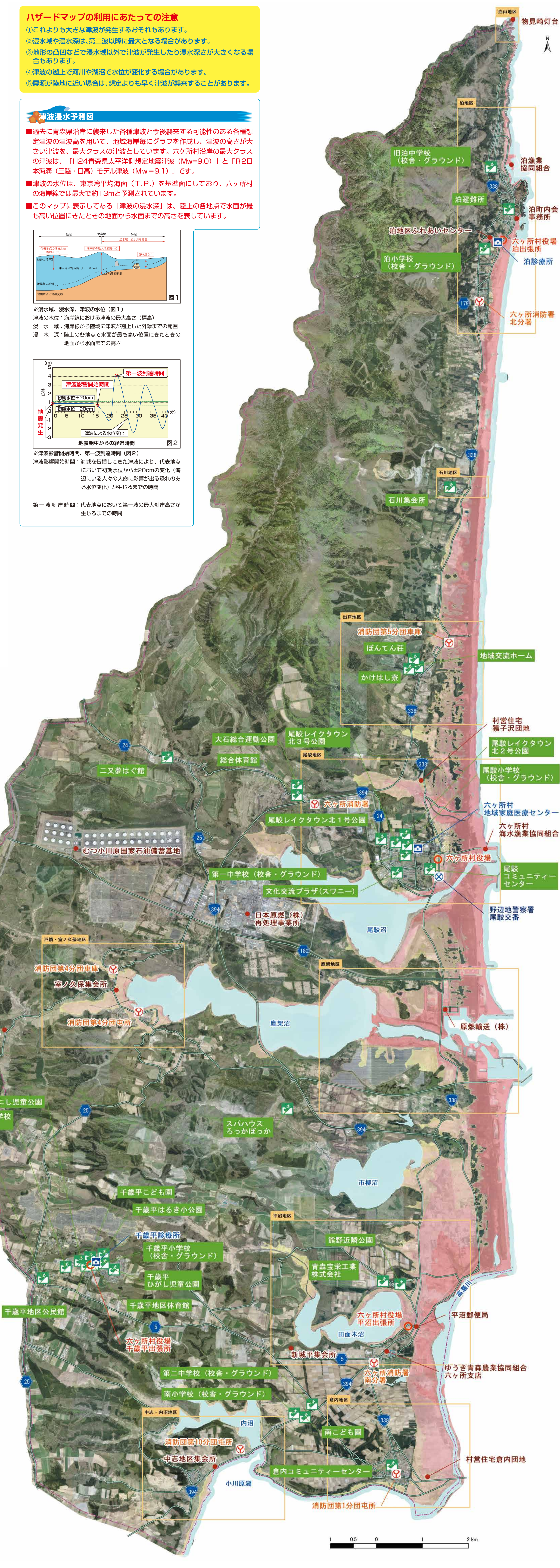
◆津波の水位、浸水深、津波の水位 (図1)

津波の水位：海岸線における津波の最大高さ (標高)  
浸水深：海岸線から陸地に津波が遡上した外縁までの範囲  
浸水深：陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ

津波影響開始時間、第一波到達時間 (図2)

津波影響開始時間：海域を伝播してきた津波により、代表地点において初期水位が±20cmの変化 (海辺にいる人々の命に影響が出る恐れのある水位変化) が生じるまでの時間

第一波到達時間：代表地点において第一波の最大到達高が生じるまでの時間



1 0.5 0 1 2 km